

選挙公約の、今後の取組みについて

市長／しっかりと進めていく。



田中次廣 議員

所信表明について

議員 市長の所信表明の中

には、新たに取組む事業があるが、具体的にいつから取組み、どの位の金額が必要かなど、検討が進んでいないようだが、継続中の事業や、既に計画が示されている給食センター建設が約20億、南有馬衛生センターし尿処理施設改修工事約32億など、多くの事業があるが、事業費については、十分精査し取組んで頂きたい。

副市長 給食センターの

問題を含め、他の事業についても、これでもいいのかというような積み上げがあつてはいる。もう少ししっかりと精査するように指示を行った。

議員 温水プール、スポーツジムなどの健康増進施設の整備を検討するところがあるが、いつ頃になるのか、今期市長の任期中に建設に着手するののか。

市長 できるだけ、在任中に着手したいと思つている。

議員 全天候型の子供公園の整備を行うとあるが。

市長 廃校の校舎、グラウンド、体育館など利用し雨天時でも、児童、生徒が過ごすことができる児童館、親子の交流拠点としての機能や、子育て支援センター等の施設としての整備を考えている。

世界遺産登録と地域振興について

議員 世界遺産登録を、

今後どのように地域振興に結びつけるのか。

市長 観光面では、関東

関西、福岡の旅行会社にて、原城跡を中心に、市内の観光施設を周遊するコースを提案し、秋にはツアーに組み込まれることになつてはいる。

議員 マスコミ等で取り上げられ、一時的には多くの方が原城跡を訪れると思うが、一過性だと思

う。遺産を地域の政策として活かすことが大切で、市民と一体となつた取組みが重要と思つた。

市長 活性化、地域づくりにつなげていくことは大事だと思つた。その為には地域の皆さんや、市民の皆さんが、遺産の意味合いを共有することが大切だと思つた。



原城跡

市議選で公約にあげてきたことについて

市長／所信表明で申し上げたとおり。



近藤一字 議員

議員 浦口矢櫃線の市道

について、木や竹が両側から覆い被さり、車の通行に支障をきたしている。



市道の両側から覆い被さる竹や木

現状認識について伺いたい。

建設部長 道路管理者として、個人所有の竹などの管理については、所有者として、適切な管理をして頂けるようお願いをしていきたい。

議員 子ども医療費について、高校卒業まで無料にし、現物給付にすべきと思つたどうか。

市長 現時点での現物給付の導入については厳しい。医療費助成の高校卒業までの無料化については、子育て世代の経済的負担の軽減を図るために、高校生まで拡充する。

議員 学校給食費を無料にする考えはないか。

市長 学校給食は、子どもたちにとって大変重要な役割を担っていると考える。子育てに係る経済的負担を軽減するため、学校給食費の支援制度を創設する。

議員 交通費助成制度について、タクシー・バス券を2倍にする考えはないか。

市長 この制度を拡充し、高齢者の通院や買い物などの移動手段の利便性と、年々増加している高齢者の交通事故防止を図っていく。

議員 本市でも温水プールを建設してはどうか。

市長 市民の健康を維持し、年々増加する医療費負担を抑制するため、温水プールなどの健康増進施設の整備について、検討を始めていく。

議員 身近な所に親子で遊べる公園があつたらいいと思つたが、建設の意向は。

市長 子どもたちが体を使いながら、安全に過ごすことができる施設が必要だと感じていた。子育てに関する多様な機能を併せ持つ、こどもの国として整備していく。

